

令和4年度 第3回燕市総合計画審議会 議事録

日 時	令和5年1月26日（木）午前1時30分から2時10分
場 所	燕市役所 委員会室
欠 席	杉本至委員、山岡重雄委員、水澤彰郎委員、田邊良文委員、瀬戸正秋委員、田野隆夫委員、高浪智哉子委員、上田佳澄委員、藤井美穂委員

1. 開会

(宍戸会長)

本日は大変お忙しい中、またこのような大雪の中お集まりくださいまして、誠にありがとうございます。ただいまより、令和4年度第3回燕市総合計画審議会を開催いたします。

本日で、今議論しております第3次燕市総合計画の策定にかかる審議会としては、最後になります。協議の後に、鈴木市長への答申もごさいますので、会議の議事進行にご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

それでは、まず議事に入る前に事務局から連絡事項があるということですので、よろしく願いします。

(企画財政課長)

本日の委員の皆様のお出席状況をご報告させていただきます。あらかじめ、杉本委員、山岡委員、水澤委員、田邊良文委員、瀬戸委員、田野委員、高浪委員、上田委員、藤井委員の9名から欠席のご連絡をいただいております、委員24名中、15名の出席であることを報告させていただきます。

2. 協議題

(1) 第3次燕市総合計画答申案について

(宍戸会長)

第3次燕市総合計画案につきましては、10月に開催した第2回審議会にて、委員の皆様からご意見を頂戴しました。また、そのあとに、12月の市議会にて事務局から議員の皆様にご説明いただき、あわせて、12月の初旬から下旬にかけて、パブリックコメントという形で、市民の皆様からご意見を頂戴しました。さらに、市役所の各部署においても調整などを図られたと報告を受けています。その上で、樋口副会長と私とともに、最終確認を行わせていただきまして、今般、答申案としてまとめたところでございます。

本日は、この資料に基づきまして事務局から説明を受けた後、最終的に皆様からご承認を頂戴したく存じます。その上で、鈴木市長へ答申したいと考えております。

それでは、第3次燕市総合計画答申案について事務局から説明を求めます。

<事務局より資料1「第3次燕市総合計画（素案）への質問・意見に対する回答」、資料2「第3次燕市総合計画（答申案）」および資料3「第3次燕市総合計画（答申案）新旧対照表」の説明>

(宍戸会長)

ただいま、事務局より修正点を中心に説明がございました。事前に委員の皆様には資料をお送りしておりますので、ご覧いただいているかと存じますが、ご質問あるいはご意見などございませんでしょうか。

(発言なし)

ないようでございます。これまで当審議会にて議論を重ねてきたところでございますが、それを反映したということで、この答申書案をもって答申書として提出したいと考えておりますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。

では、特に反対がないということで、この答申案の内容をもって鈴木市長へ答申いたしたいと存じます。

3. 第3次燕市総合計画案について(答申)

<宍戸会長より鈴木市長に答申>

(宍戸会長)

第3次燕市総合計画について、答申。令和4年7月7日付、燕企第310号で諮問された「第3次燕市総合計画の策定」について、慎重に審議した結果、別紙のとおり答申します。なお、計画の推進に当たっては、審議過程において出された各施策・事業に対する個別の意見・要望等について、十分検討されることを要望します。

(市長)

ありがとうございます。

4. 市長あいさつ

皆様におかれましては、大変お忙しい中、ただ今答申をいただき、ありがとうございます。この2年にわたり、皆様方から真剣に議論をしていただき、答申をまとめていただいたことに対し、心より感謝申し上げます。

また、今日は大雪で足元が悪い中、遠くからお越しいただいた方もいらっしゃると思いますが、お集まりいただきまして、この点につきましても、重ねて御礼申し上げます。

議論する過程で、ウクライナ侵攻に端を発する物価高など、状況の変化もあったかと思えますし、そろそろ新型コロナウイルス感染症も終わるかなというような状況から議論をスタートしていただいたと思えますが、未だに収束を見せてないという状況の中、なかなか社会環境の変化をどのように捉えながら、これからの方向性を決めたらいいのかということにつきまして、皆様方も本当に大変な中でのご議論だったのではないかと思います。改めまして皆様からお寄せいただいたご意見につきまして、心より感謝を申し上げたいと思っております。

今ほど会長より、附帯意見としてございましたように、総合計画というものは、まとめ上げて終わりではなく、これがスタートであると思えます。ここに書かれている方向性を、いかに具体的な施策を講じながら設定している目標達成に近づけていくか、ということが大切なことだと思います。それにつきましては、いろんな制約がある中で、何とか工夫しながら障壁を乗り越えて、目標の達成に向かって頑張っていきたいと思っております。

今まさに予算の議論が最終局面に入っておりますが、私としては、この計画の初年度である令5年度は、幸先のいいスタートを、スタートダッシュをするということが大切だと思っております。

ここに書かれている方向性について速やかに着手すべく、いくつかの新規事業を考えています。

改めまして、皆様方から本当に真剣にご議論いただいたことに対しまして、重ねて感謝を申し上げますとともに、これからの進捗状況についても、皆様から、しっかりとチェックしていただきたく、そのこともお願い申し上げます、感謝の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございます、ありがとうございました。

5. その他

(宍戸会長)

事務局のほうから何か事案はございますか。

(企画財政課長)

第3次燕市総合計画の策定に当たりまして、これまで複数回にわたり、ご審議いただき、改めて御礼申し上げます。今後の総合計画策定までのスケジュールについて少し説明をさせていただきます。冒頭に会長からご説明のありましたとおり、本日が計画策定にかかる審議会としては最後となります。来る2月22日の市議会議員協議会におきまして、市議会議員の皆様へ最終説明を行いまして、同意を得ることで案が取れ、策定の完了となります。3月下旬には、皆様に完成したものを配布できるものと考えております。

なお、皆様の任期につきましては、今年度末までとなっておりますので、折を見まして、委嘱替えのご相談をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

(宍戸会長)

委員の皆様から、何かご意見やご発言はございますか。

ないようでしたら、本日の審議会はこれでお開きとさせていただきたいと存じます。長期間にわたり皆様よりご審議いただきましたことに対し、御礼申し上げます。

以上をもちまして、令和4年度第3回燕市総合計画審議会を閉会いたします。皆様どうもありがとうございました。